

令和2年度 第4回市政モニターアンケート
仙台市の広報に関するアンケート
調査結果報告書

令和3年3月

仙台市総務局広報課

I. 調査の概要

1. 調査の目的

広報紙「仙台市政だより」及び「リビング仙台」、「市政ラジオ番組」、「仙台市広報課 Facebook」、「せんだい Tube」、「LINE 公式アカウント」について、市民がどのように認識しているかを知り、より有効に活用される広報のあり方について探る。

2. 調査の方法

- (1) 調査の対象 市政アンケートモニター 200 名
- (2) 調査時期 令和 2 年 12 月
- (3) 調査の方法 郵送配布・回収及びインターネットによる無記名式調査

3. 回収結果

回答者数 192 名（回収率 96.0%）

4. 報告書の見方

- ・各設問の回答比率は、設問項目ごとの回答数を回答者数で除したものとしている。
- ・無回答の設問については、「無回答」として回答数及び比率を算出した。
- ・複数回答の設問及び複数回答者のあった設問については、回答比率の合計は 100%を超える。

II 調査結果

1. 回答者の概要

問1 あなたの性別をお答えください。

	回答数	構成比
男性	56	29.2%
女性	136	70.8%

問2 あなたの年齢をお答えください。

	回答数	構成比
10代	2	1.0%
20代	12	6.3%
30代	34	17.7%
40代	43	22.4%
50代	34	17.7%
60代	25	13.0%
70歳以上	42	21.9%

問3 あなたはどちらの区にお住まいですか。

	回答数	構成比
青葉区	57	29.7%
宮城野区	31	16.1%
若林区	25	13.0%
太白区	42	21.9%
泉区	36	18.8%
無回答	1	0.5%

問4 あなたのご職業をお答えください。

	回答数	構成比
会社員、団体職員等	37	19.3%
自営業(家族従業の方を含む)	5	2.6%
パート、アルバイト、非常勤等	55	28.6%
家事専業	49	25.5%
学生	4	2.1%
無職	39	20.3%
その他	3	1.6%

2. 設問別調査結果と分析

問5 必要な情報を得るため、あなたが普段利用している情報メディアは何ですか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

	回答数	比率
新聞	112	58.3%
雑誌	54	28.1%
テレビ	173	90.1%
ラジオ	74	38.5%
インターネット(パソコン)	90	46.9%
インターネット(スマートフォン、携帯電話など)	136	70.8%
フリーペーパー(「リビング仙台」、「河北ウイークリー」など)	129	67.2%
その他	2	1.0%
無回答	2	1.0%

回答者数=192

○普段、情報収集のために利用しているメディアとして多いのは、「テレビ」、「インターネット(スマートフォン、携帯電話など)」、「フリーペーパー」、「新聞」となっている。

問6 あなたが普段利用(閲覧のみを含む)しているSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

	回答数	比率
LINE(ライン)	126	65.6%
Twitter(ツイッター)	58	30.2%
Instagram(インスタグラム)	56	29.2%
YouTube(ユーチューブ)	108	56.3%
Facebook(フェイスブック)	41	21.4%
特にない	34	17.7%
その他	3	1.6%
無回答	2	1.0%

回答者数=192

○普段利用しているSNSとして多いのは、「LINE」、「YouTube」、となっている。

問7 あなたは仙台市や仙台市政に関する情報を何から得ていますか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

	回答数	比率
新聞	109	56.8%
テレビ	120	62.5%
ラジオ(市政ラジオ番組以外)	47	24.5%
市政ラジオ番組	10	5.2%
仙台市政だより	180	93.8%
仙台市ホームページ	81	42.2%
仙台市ソーシャルメディア(フェイスブック、ブログ、ツイッターなど)	11	5.7%
せんだい Tube(仙台市公式動画チャンネル)	5	2.6%
市政だより以外の市の印刷物(チラシ、パンフレットなど)	65	33.9%
地下鉄・バスの車内広告・電照広告や掲示板	54	28.1%
窓口や電話等で直接問い合わせる	18	9.4%
特にない	0	0.0%
その他	2	1.0%

回答者数=192

○市政情報収集に利用されているメディアは、「仙台市政だより」が圧倒的に多く、回答者の9割以上が利用している。

○「テレビ」、「新聞」は回答者の半数以上が利用している。

○「市ホームページ」は前回調査(平成31年1月:34.2%)から増加し、4割を超えている。

問8 あなたは「仙台市政だより」を読んでいますか。いずれかひとつに○をつけてください。

	回答数	比率
毎月、必ず読む(一部の記事のみも含む)	153	79.7%
必要に応じて読む	28	14.6%
ほとんど読まない	9	4.7%
読まない	2	1.0%

回答者数=192

○「毎月、必ず読む」・「必要に応じて読む」を合わせて94.3%と、ほとんどの回答者が市政だよりを読んでおり、「ほとんど読まない」・「読まない」は合わせて5.7%にとどまった。

問9-1 あなたは「仙台市政だより」をどのような方法で読んでいますか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

(※問8で「毎月、必ず読む」または「必要に応じて読む」と答えた方のみ回答)

	回答数	比率
自宅に届いた冊子の仙台市政だよりを読んでいる	173	95.6%
公共施設等で入手した冊子の仙台市政だよりを読んでいる	26	14.4%
仙台市ホームページから閲覧している	9	5.0%
その他(マイ広報紙、点字・音声版市政だより、YouTube など)	0	0.0%

回答者数=181

○問8において、市政だよりを「毎月、必ず読む」・「必要に応じて読む」と回答した方のうち、95.6%の方が「自宅に届いた冊子の仙台市政だよりを読んでいる」と回答している。

○「仙台市ホームページから閲覧している」と回答した方は5.0%とごくわずかである。

問9-2 「仙台市政だより」であなたがよく読む記事は何ですか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

(※問8で「毎月、必ず読む」または「必要に応じて読む」と答えた方のみ回答)

	回答数	比率
特集(市政の動きや市民の皆さんに知っていただきたい情報を紹介)	132	72.9%
市政トピックス(市の事業や行事などの報告)	103	56.9%
3.11 震災文庫を読む	25	13.8%
新総合計画通信	36	19.9%
お知らせ(保健福祉、募集、しごと、講座・催しなど)	162	89.5%
スポーツ情報	51	28.2%
お出かけ情報(各施設からのお知らせ)	117	64.6%
各区のおしらせ	122	67.4%
休日当番医	64	35.4%
古今東西ぐんぐん(郡郡)行きます！	34	18.8%
新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ(相談窓口、支援情報など)	67	37.0%
その他	1	0.6%
無回答	1	0.6%

回答者数=181

○「お知らせ」が最も多く、約9割の回答者が読んでいる。

○「特集」は7割以上の回答者が、「お出かけ情報」、「各区のお知らせ」は6割以上の回答者が読んでおり、全体的に市政に関する情報をお知らせする記事が読まれている。

問9-3 「仙台市政だより」を読まない理由は何ですか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

(※問8で「ほとんど読まない」または「読まない」と答えた方のみ回答)

	回答数	比率
必要な情報は新聞やテレビ・ラジオで得ている	2	18.2%
必要な情報はインターネットで得ている	3	27.3%
必要な情報が載っていない	2	18.2%
興味や関心がない	3	27.3%
内容がわかりにくい	2	18.2%
紙面が読みにくい	3	27.3%
情報量(ページ数)が多すぎる	2	18.2%
仙台市政だよりが届かない	2	18.2%
その他	0	0.0%

回答者数=11

- 「必要な情報はインターネットで得ている」、「興味や関心がない」と回答した方は、前回調査（平成31年1月：各41.7%）より減少している。
- 「内容がわかりにくい」、「紙面が読みにくい」、「情報量（ページ数）が多すぎる」と回答した方は、前回調査（平成31年1月：各0.0%）より増加しており、仙台市政だよりのわかりやすさが課題となっていることが伺える。

問10 現在の「仙台市政だより」についてどう思いますか。

それぞれ、いずれかひとつに○をつけてください。

①文字の大きさ

	回答数	比率
大きい	3	1.6%
ちょうどよい	171	89.0%
小さい	18	9.4%

回答者数=192

- 文字の大きさは、「ちょうどよい」と回答した方が約9割であった。

②ページ数（現在は32ページ）

	回答数	比率
多い	13	6.8%
ちょうどよい	171	89.0%
少ない	8	4.2%

回答者数=192

- ページ数については、「ちょうどよい」と回答した方が約9割であった。

③読みやすさ

	回答数	比率
読みやすい	161	83.9%
読みにくい	30	15.6%
無回答	1	0.5%

回答者数=192

○読みやすさについては、「読みやすい」と回答した方が8割を超えた。

④言葉づかい

	回答数	比率
わかりやすい	177	92.2%
わかりにくい	14	7.3%
その他(普通)	1	0.5%

回答者数=192

○言葉づかいについては、「わかりやすい」と回答した方が9割を超えた。

⑤写真やイラスト

	回答数	比率
多い	7	3.6%
ちょうどよい	143	74.5%
少ない	42	21.9%

回答者数=192

○写真やイラストについては、「ちょうどよい」と回答した方が7割を超えた一方、「少ない」と回答した方も2割以上存在した。

問 11 現在の「仙台市政だより」の印象についてどう思いますか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

	回答数	比率
役に立つ	157	81.8%
親しみやすい	62	32.3%
わかりやすい	88	45.8%
楽しい・面白い	20	10.4%
内容がかたい	46	24.0%
つまらない	21	10.9%
表現が難しい	9	4.7%
文字が多い	26	13.5%
その他	11	5.7%

回答者数=192

○市政だよりの印象としては、「役に立つ」が最も多く、次いで「わかりやすい」であった。

問 12 今後「仙台市政だより」で扱ってほしい情報はどのようなものですか。

あてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。

	回答数	比率
市の事業の紹介や制度の解説など	73	38.0%
市の施設の紹介や利用方法など	89	46.4%
健康、育児、教育などに関する情報	72	37.5%
講座や催し、展示会などのイベント情報	126	65.6%
スポーツ、レジャー、観光などの情報	69	35.9%
防災に関する情報	40	20.8%
地域の話やまちの歴史など	45	23.4%
歳時記、随想などの読み物	21	10.9%
その他	4	2.1%
無回答	4	2.1%

回答者数=192

○今後、市政だよりで扱ってほしい情報としては、「講座や催し、展示会などのイベント情報」が最も多く、次いで「市の施設の紹介や利用方法など」であった。

問 13 「仙台市政だより」の各区のお知らせ（28～30 ページ）についてどう思いますか。

それぞれ、いずれかひとつに○をつけてください。

①ページ数（現在は3 ページ）

	回答数	比率
多い	6	3.1%
ちょうどよい	142	74.0%
少ない	43	22.4%
無回答	1	0.5%

回答者数=192

○ページ数は「ちょうどよい」が7割を超えた一方、「少ない」と回答した方も2割以上存在した。

②写真やイラスト

	回答数	比率
多い	6	3.1%
ちょうどよい	139	72.4%
少ない	45	23.5%
無回答	2	1.0%

回答者数=192

○ページ数は「ちょうどよい」が7割を超えた一方、「少ない」と回答した方も2割以上存在した。

③もっともよく読む記事

	回答数	比率
保健・福祉のお知らせ	61	30.8%
催しなどのお知らせ	133	67.2%
その他	3	1.5%
無回答	1	0.5%

回答者数=192 ※複数回答者 6 名

○「催しなどのお知らせ」が最も多く、「保健・福祉のお知らせ」よりもよく読まれている。

問 14 年々、市の催しや募集などのお知らせ情報が増えており、「仙台市政だより」にすべてのお知らせを掲載することが困難になっています。また、発行にかかる経費や、冊子が重くなることによる町内会等の配布の負担が増加することから、ページ数を増やすことも難しい状況です。今後の「仙台市政だより」をどうするのが最も望ましいと思いますか。

いずれかひとつに○をつけてください。

	回答数	比率
特集やトピックスなどのページ数を減らして、すべてのお知らせを載せる	56	29.2%
催しやスポーツなどのお知らせは、メールやホームページなどで情報を配信するほか、別の印刷物にして公共施設などで希望者に配布する	45	23.4%
全市民に必要な情報を優先し、対象人数の少ない催しなどの情報は省略する	56	29.2%
掲載できない記事は、雑誌・フリーペーパーなどに掲載する	27	14.1%
その他	12	6.3%
無回答	1	0.5%

回答者数=192 ※複数回答者 5 名

○増加するお知らせの新たな掲載方法については、意見が分かれた。「特集やトピックスなどのページ数を減らして、すべてのお知らせを載せる」と「全市民に必要な情報を優先し、対象人数の少ない催しなどの情報は省略する」を選択した回答者が、同数で最も多かった。

問 15 「仙台市政だより」の発行・配布には、年間約 2 億円かかっています。インターネットの普及が進むなか、現在発行している冊子の「仙台市政だより」の必要性についてどう思いますか。いずれかひとつに○をつけてください。

	回答数	比率
インターネットから情報入手できれば、紙による広報は必要ない	27	14.1%
公共施設や地下鉄の駅などに置いて、ほしい人が入手できればよい	53	27.6%
インターネットが利用できない家庭にだけ配布すればよい	22	11.5%
今までどおり各家庭に配布するべきである	70	36.5%
その他	21	10.9%
無回答	1	0.5%

回答者数=192 ※複数回答者 2 名

○「今までどおり各家庭に配布するべきである」が最も多く、次いで「公共施設や地下鉄の駅などに置いて、ほしい人が入手できればよい」であった。

問 16 現在、フリーペーパー「リビング仙台」で月 1 回「そこが知りたい！仙台市」という記事を掲載しています。この記事を読んだことがありますか。いずれかひとつに○をつけてください。

	回答数	比率
毎回必ず読んでいる	26	13.5%
ときどき読んでいる	56	29.2%
「リビング仙台」は読んでいるが、「そこが知りたい！仙台市」は読んだことがない	61	31.8%
「リビング仙台」を読んだことがない	48	25.0%
無回答	1	0.5%

回答者数=192

○「毎回必ず読んでいる」と回答した方と「ときどき読んでいる」と回答した方を合わせて 4 割を超える方が、「そこが知りたい！仙台市」を読んでいることが分かった。

○一方、3 割を超える方が「『リビング仙台』は読んでいるが、『そこが知りたい！仙台市』は読んだことがない」と回答した。

問 17 現在、「市政ラジオ番組」で仙台市からのお知らせ等を放送しています。聞いたことのある番組はありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

	回答数	比率
「仙台市民だより」(東北放送・毎週土曜日・午前 10 時 35 分～40 分)	26	13.5%
「ジョイフル SENDAI」(Date fm・毎週月～金曜日・午前 9 時 45 分～50 分)	27	14.1%
「せんだいラジオ通信」(ラジオ 3、fmいずみ、エフエムたいはく、らくてんドットエフエムとうほくの 4 局同時放送・毎週月～金曜日・午前 10 時 30 分～35 分)	7	3.6%
聞いたことがない	139	72.4%

回答者数=192

○前回調査（平成 31 年 1 月）と同様に、市政ラジオ番組を「聞いたことがない」（72.4%、前回 76.6%）が大多数を占めた。聞いている番組は、「ジョイフル SENDAI」、「仙台市民だより」、「せんだいラジオ通信」の順であった。

問 18 今後「市政ラジオ番組」で特に扱ってほしい情報はどのようなものですか。あてはまるものを 3 つまで選んで○をつけてください。

	回答数	比率
市の事業や制度に関するお知らせ	46	24.0%
税に関するお知らせ	27	14.1%
福祉・子育て・ごみの収集など暮らしに関するお知らせ	60	31.3%
市の施設や勾当台公園などで行われるイベントのお知らせ	64	33.3%
市が開催する講座や講演会のお知らせ	62	32.3%
防災に関するお知らせ	42	21.9%
特にない	13	6.8%
ラジオは聞かない	64	33.3%
その他	6	3.1%

回答者数=192

○今後、市政ラジオ番組で扱ってほしい情報としては、僅差ではあるが「市の施設や勾当台公園などで行われるイベントのお知らせ」が最も多く、次いで「市が開催する講座や講演会のお知らせ」、「福祉・子育て・ごみの収集など暮らしに関するお知らせ」であった。

問 19 市広報課では、市の魅力発信につながる情報を写真や動画付きでタイムリーに提供することを目的に、「仙台市広報課 Facebook」を開設しています。こちらのページを見たことがありますか。いずれかひとつに○をつけてください。

	回答数	比率
フォロー(お気に入り登録)をしており、よく見ている	3	1.6%
フォロー(お気に入り登録)はしていないが、よく見ている	2	1.0%
ときどき見ている	10	5.2%
フェイスブックは見るが、「仙台市広報課 Facebook」は見たことがない	43	22.4%
フェイスブック自体を見ない	134	69.8%

回答者数=192

- 「フェイスブック自体を見ない」と回答した方が最も多く、約7割であった。
- 「フェイスブックは見るが、『仙台市広報課 Facebook』は見たことがない」と回答した方は2割を超え、「仙台市広報課 Facebook」の周知が進んでいないことが伺える。

問 20 今後「仙台市広報課 Facebook」に掲載してほしい情報はどのようなものですか。

あてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。

	回答数	比率
市の名所や名産・観光スポットなどの情報	86	44.8%
四季折々の市内の風景	36	18.8%
イベント情報や生活に役立つ情報	95	49.5%
市の事業の紹介や制度の解説など	42	21.9%
災害時の緊急情報	61	31.8%
特にない	63	32.8%
その他	9	4.7%
無回答	3	1.6%

回答者数=192

- 今後、「仙台市広報課 Facebook」で扱ってほしい情報としては、「イベント情報や生活に役立つ情報」が最も多く、次いで「市の名所や名産・観光スポットなどの情報」であった。

問 21 市では、市の魅力や市政情報などを発信することを目的に、仙台市公式動画チャンネル「せんだい Tube」を開設しています。こちらのチャンネルを見たことがありますか。

いずれかひとつに○をつけてください。

	回答数	比率
チャンネル登録しており、よく見ている	3	1.6%
チャンネル登録はしていないが、よく見ている	4	2.1%
ときどき見ている	10	5.2%
ユーチューブは見るが、「せんだい Tube」は見ることがない	114	59.4%
ユーチューブ自体を見ない	60	31.2%
無回答	1	0.5%

回答者数=192

- 「ユーチューブは見るが、『せんだい Tube』は見ることがない」と回答した方が最も多く、約6割であった。また、「ユーチューブ自体を見ない」と回答した方も3割を超えた。
- 「せんだい Tube」を見ている方は合わせて1割弱にとどまり、「せんだい Tube」の周知が進んでいないことが伺える。

問 22 「せんだい Tube」に掲載してほしい情報はどのようなものですか。

あてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。

	回答数	比率
市長記者会見	33	17.2%
新型コロナウイルス感染症に関する会見	76	39.6%
市長からのメッセージ	32	16.7%
市の魅力(風景や観光スポットなど)に関する情報	80	41.7%
東日本大震災からの復興に関する情報	18	9.4%
防災情報など、安全・安心に関する情報	64	33.3%
ごみの出し方など環境に関する情報	32	16.7%
特にない	45	23.4%
その他	8	4.2%
無回答	3	1.6%

回答者数=192

- 今後、せんだい Tube で扱ってほしい情報としては、「市の魅力(風景や観光スポットなど)に関する情報」が最も多く、次いで「新型コロナウイルス感染症に関する会見」、「防災情報など、安全・安心に関する情報」であった。

問 23 仙台市で「LINE 公式アカウント」を開設した場合、お知らせしてほしい情報はどのようなものですか。あてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。

	回答数	比率
新型コロナウイルス感染症の患者の発生状況や支援制度など	119	62.0%
災害時の緊急情報	125	65.1%
イベント情報や生活に役立つ情報	126	65.6%
市の事業の紹介や制度の解説など	39	20.3%
市長からのメッセージ	18	9.4%
特にない	19	9.9%
その他	7	3.6%
無回答	3	1.6%

回答者数=192

○今後、LINE 公式アカウントで扱ってほしい情報としては、僅差ながら「イベント情報や生活に役立つ情報」が最も多く、次いで「災害時の緊急情報」、「新型コロナウイルス感染症の患者の発生状況や支援制度など」であった。

問 24 新型コロナウイルス感染症に関する情報について、どのような方法で情報を得ていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

	回答数	比率
新聞	104	54.2%
テレビ	173	90.1%
ラジオ	48	25.0%
インターネット(国や県・市など行政機関のホームページやSNSなど)	77	40.1%
インターネット(インターネット上のニュースなど、行政機関以外からの情報)	110	57.3%
仙台市政だより	57	29.7%
その他	7	3.6%
無回答	1	0.5%

回答者数=192

○普段、新型コロナウイルス感染症に関する情報収集には、9割を超える方が「テレビ」を利用しており、次いで「インターネット(インターネット上のニュースなど、行政機関以外からの情報)」、「新聞」となっている。

問 25 新型コロナウイルス感染症に関する情報について、市からお知らせしてほしい情報はどのようなものですか。あてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。

	回答数	比率
市内の患者の発生状況	147	76.6%
新型コロナウイルス感染症の予防に関する情報	79	41.1%
症状があった場合の相談窓口	131	68.2%
経済的な支援情報や生活関連情報など	81	42.2%
施設やイベントなどの実施・中止等に関する情報	51	26.6%
特になし	4	2.1%
その他	18	9.4%
無回答	2	1.0%

回答者数=192

○今後、新型コロナウイルス感染症に関して扱ってほしい情報としては、「市内の患者の発生状況」が最も多く、次いで「症状があった場合の相談窓口」、「経済的な支援情報や生活関連情報など」、「新型コロナウイルス感染症の予防に関する情報」であった。

問 26 市の広報に対するご意見やご要望がありましたら、ご記入ください。

→ 3. その他意見・自由意見へ

3. その他意見・自由意見

(1) 問5 普段利用している情報メディア その他意見

- ・仙台市政だより

(2) 問6 普段利用している SNS その他意見

- ・mixi

(3) 問7 市政情報を得ているメディア その他意見

- ・市民センター窓口等
- ・議員のツイッター

(4) 問9-2 市政だよりでよく読む記事 その他意見

- ・禁煙チャレンジャー募集

(5) 問11 市政だよりの印象 その他意見

- ・写真・イラストがもっとあったらと思う。(年配者は字より写真・イラストが目につき読むと思う)
- ・中身が黒と青だけなので、少し暗く感じる。少々見づらい。
- ・もってまわったような表現が多く理解するのにイライラする。読みたくなる。
- ・紙質が読みづらい。
- ・自分には関係のない内容が多いので、手に取りにくい。
- ・半分以上、関係のない内容が入っている。
- ・若い人や仕事が忙しい人は読まないでそのままになっていると思う。
- ・太白区に住んでいますが、他の区のイベントなどももう少し載っていたらと思います。
- ・市民が活躍している所に取材して、もっと市民の声を取り上げてはどうか。市役所からの一方的な情報の流れになっているのでおもしろくない。もっと双方向の交流ができれば良い。
- ・心読コーナーをもうけたら良いのでは。
- ・税金のことを考えると、ネットで見ることができるのなら、紙媒体はいらないのでは、と思う。何が言いたいかと言うと、市民税が高くて心の底からうんざりしています。欲しい人だけ貰えるようにすることができると良いのでは。

(6) 問12 市政だよりで扱って欲しい情報 その他意見

- ・勾当台公園の催し
- ・コロナに関する情報
- ・介護について

- ・仙台市が喫煙問題を重要課題として取り組んでいてくれることをとても嬉しく思っています。ですが、その努力が市民には見えてきません。喫煙者に禁煙したいと思わせるのは、個人の力ではとても難しいものです。何故なら喫煙者や喫煙擁護者は「タバコがそんなに悪いものなら国が許可しているはずがない」と思いこみ、パッケージの警告も「念の為書いてある薬の副作用の注意書きみたいなものだろう」と思って気にとめないからです。市民を依存症にして税金を絞る取るようなことはもう止めましょう。タバコについての正しい知識、喫煙者が禁煙したくなるような情報を市政だよりも載せてください。家族や愛する人が「市政だよりも載っていたよ。パパ、もうタバコを吸わないで」と言えば、説得力が増します。また、喫煙者に配慮を求める文言を見ることがありますが、喫煙者は配慮の具体的内容が分かりません。「喫煙しないことが配慮です」と具体的に書く必要があります。それから日本は2005年にFCTCに批准したのですが、これについて知る市民は少なく、仙台市さえタバコ産業を協賛企業にした社会貢献活動の後援をしていることが度々あります。これはFCTC13条違反です。市政だよりもFCTCの特集を組んでくださることを熱望します。官民心ひとつに喫煙者減に取り組み、仙台を健康都市にしていきましょう！

(7) 問 13-3 もっともよく読む記事 (各区のお知らせ) その他意見

- ・参加できる催し。
- ・「保健・福祉などのお知らせ」と「催しなどのお知らせ」をよく読む。
- ・毎回同じ様なことしかなく、一番身近な地区内のことなのに、残念でしかない。よければ、仙台市としてしまい、その分市政だよりを楽しいものにしてほしい。読みものとしてのありようや、他の市政だよりも負けないものにするアイデアを市民からも募ればよいのでは。

(8) 問 14 市政だよりの掲載方法 その他意見

- ・一部有料化し、載せるお知らせを絞る。
- ・特集、トピックスは極力短文とする。必要な方は、ホームページ等で確認すると思います。
- ・広告を減らす。
- ・配布しても読まれない方もおり、スーパー、コンビニ、駅等で関心のある人が取得すればよいと思います。
- ・タイトルのみ市政だよりに掲載し、詳細はホームページで配信する。
- ・優先順位の判断基準を明確にしたうえで、ノンコアなものはホームページにコーナーを作り掲載。それへのリンクを市政だより内で告知。そもそもそのコーナーは各自フォーマットに入力させ、審査後に掲載、という形でよいのでは。
- ・全市民に必要な情報を優先し、掲載できない記事はフリーペーパーやホームページなど手軽に情報を得られるようなもので発信する。
- ・ホームページを充実させたら良いのではないのでしょうか。必要な高齢者様には配ったら良いのでは、と思います。全ての事業に関してですが、税金の無駄のない使い方、再考してほしいです。
- ・Facebook に情報をのせネットで参加申し込みなどができるようにする。(各イベント・特集ごとに公開)

- ・廃止で良いと思います。必要な情報は自分で取りに行けば良いと思います。町内会が配布するのもいつまで続けられるのか分からないと思います。
- ・第一段階は集約版を全戸、完全版をメール集約版や他の広報でメール登録推進。
第二段階は全戸配布の停止。時間をかけて広報し申請者のみに集約版配布。集約版は役所、図書館には置くこと。完全版はメールやホームページ。ただし新社会人や若い子育て世帯は市政日より自体を知らない場合もあるので重点的に広報し続ける。
第三段階は配布の集約。配布を有料化し役所や図書館で受け取りにする。希望者には完全版を図書館で有料印刷してもらおう。メール登録すると市施設で使える電子クーポン配布。
- ・もうすこし考えないと分からないように思う。

(9) 問 15 冊子の市政だよりの必要性 その他意見

- ・市政だよりの配布をすべきかどうかは、各家庭で選択制を用いるべきだと思った。配布希望を辞退する家庭のみ配布しないという方法である。
- ・今までどおり各家庭への配布を基本とし、年一度程度配布先の精査、配布不要の意向（確認）のあった所には配布せず発行部数の減量化を図って経費削減する。
- ・仙台市政だよりが必要か？を調査しインターネットが利用できない人のみ配布する。
- ・配布希望の有無を照合し、必要な家庭のみに配布する。
- ・年に1回程希望をとり、インターネットか配布にするか各家庭で選んでもらうようにする。
- ・希望者にのみ家庭へ配布したら良いと思います。
- ・希望する家庭にだけ配布する。
- ・年に1回、配布してほしいかハガキを送って（もしくは定形封筒に受取人払のハガキを入れて）「欲しい」と回答した人だけに配布すれば良い。（回答はネットからも可能にする。受取人払のハガキで回答することで個人の負担が減るし回答を出さない人には配布なしで市もその分の郵送料がいらぬ）
- ・必要とする家庭のみに配布。町内会で調査してもらおう。
- ・配布を希望するかどうか、選択出来るようにすべき。
- ・希望制配布と役所や地下鉄での配置にすれば良いと思う。
- ・各家庭で配布を希望するかどうかアンケートを取って配布を希望する家庭にだけ配布する。
- ・インターネットが使えない層もいるので、市政日より重要な情報のみにしてコスト削減し、催し物等の情報は別途案内サービスをもうける。
- ・インターネット環境が整っていない家庭もあると思うので、インターネットでお知らせし、駅や公共施設に置いて市政だよりを必要な人に手に取ってもらうのがよいと思う。
- ・メール配信サービスを知らない人が多いようです。まずはもっと多くの人に知ってもらえる工夫をしてみてはどうかと思います。
- ・配布経験からは、高齢化した班長には大変です（入口高低差の大きい家が数軒）。しかし、手許に印刷物としてあることで、読みやすく（手に取りやすく）なります。旬の香り市などの開催日程を調べるのに、仙台市のホームページを参照しますが、市政だよりは、配布されるものに頼っています。
- ・紙でほしい場合は入手できるようにすべきですがその際はネットで公開が前提です。ネットも検索しやすくする必要があります。

- ・各家庭に配布すべきとは思ふ。インターネットはよく利用するが情報格差が心配だ。インターネットに情報があってもアクセスしなければ得られない。市政だよりも全く興味がなく廃棄してる方も多そうだが。リビング仙台は読みたいがマンションには配布されない。
- ・枚数、ページ数を減らし、経費節減を図る。
- ・自宅に月1回届くのが有難いと思っていたが、2億円かけてまでやる必要があるのか。
- ・県政だよりも抱き合わせで入ってくるが必要ない。無駄だ。

(10) 問 18 ラジオ番組で特に扱ってほしい情報 その他意見

- ・市政ラジオ番組は聞いた事がない。
- ・ラジオは10時以後に聞く。
- ・ラジオでは、音楽番組、ニュースなどが多い。
- ・警察の情報。犯罪防止など。
- ・税に関するお知らせについて、内容は何ですか？仙台市の税について、市政だよりもいつも発表していますが、そういう事こそ常に、タイムリーにラジオ等で知らせて欲しい。税収の収支や今の状況をもっと知らないで、大変困ったことになる、市民を信頼して良いと思う。
- ・喫煙者が禁煙したくなる情報。

(11) 問 20 広報課フェイスブックで特に扱ってほしい情報 その他意見

- ・見たことがないので希望なし。(他3件)
- ・フェイスブックは今時やっている人少ないのではないのでしょうか。市政に興味がなくでは盛り上がりません！若者が注力する事に注目を！インスタでひきつけてみては。センス必要！
- ・フェイスブック以外で広報してほしい！
- ・コロナに関する事などは速報性が必要であるのでSNSで発信すると良いと思う。
- ・喫煙者が禁煙したくなる情報。
- ・そもそもフェイスブックとパソコンによる仙台市のホームページとどのように異なるのか理解できない。

(12) 問 22 せんだい Tube で特に扱ってほしい情報 その他意見

- ・せんだい Tube は見ていないので、希望なし。(他4件)
- ・ラジオ・テレビ以外所有していない。
- ・喫煙者が禁煙したくなる情報。コンビニやスーパー、ラーメン店にある灰皿が、大勢の人に迷惑をかけていることが分かる情報。
- ・高齢者にとってメディアの多様性にはついていけない。従ってメディアの発信をきちんと整理して、それぞれの利用方法を市民だよりの文章などでわかりやすく示していただきたい。

(13) 問 23 仙台市 LINE 公式アカウントで特に扱ってほしい情報 その他意見

- ・利用しないので希望なし。(他4件)
- ・市政だより更新通知。
- ・環境やお財布に優しい製品の紹介。

(14) 問 24 新型コロナウイルス感染症に関する情報を得ているメディア その他意見

- ・書籍・雑誌
- ・携帯
- ・議員のツイッター ※分かりやすいから
- ・かかりつけの医師や友人知人
- ・不特定多数の人々から
- ・夕方の TV や河北新報オンラインニュースでその日の状況を知り、仙台市の記者発表後に仙台市のホームページを見えています。
- ・仙台市役所の市民のへやにある資料を定期的に確認。友人の県会議員に相談。

(15) 問 25 新型コロナウイルス感染症に関して特に扱ってほしい情報 その他意見

- ・患者の詳しい居住地の情報。
- ・感染経路詳細情報。
- ・感染者の行動範囲。
- ・感染経路やクラスターが発生した施設名、店名。
- ・学校名は公表するのにお店に関しては発生の場所の名前（施設等）は公表していないので市民の立場として、その辺は公平に発表して欲しいと思います。
- ・発生した場合、町内まで知らせて欲しい。
- ・どこでコロナが出たのか個人情報等の関係で発表出来ないのかと思いますがコロナに感染しないためにコロナの発生した辺りに行かないことだと思うのでもう少し患者の滞在した場所を詳しく教えて欲しい。
- ・ニュースでは公共施設だと公表するが、個人情報のこともあるので難しいことと思うがコロナにかかった人の地域が知りたい。
- ・感染者の発生地域を仙台市とおおまかに発表するのではなくピンポイントで状況を発表してほしい。11月に市長は感染爆発の状況にはないと会見していたけどノーマスクだと思いました。危機感のない（振りをする）トップでは安心して暮らせません。
- ・今までの総合の患者数はどうでも良いので、今現在の患者数・入院患者数を強調して教えてほしい。
- ・今、どのくらい重症になられた方がいるのか、医療現場ではきちんと機材機器があるのか、確かな情報が知りたい。小市民という言葉は死語かもしれないが、何かできることはあるのか、医療従事者のご家族はいじめにあっていないか、これから先コロナと、どう向き合い生活すれば良いか、全て知りたい。
- ・受け入れ病院の状況。
- ・予防への意欲が高まる内容を掲載して欲しいです。専門家の意見、医療がとれだけ圧迫されているか、医療者の声など。感染状況報告は担当者さんの体調が心配なので、時間外ではなく次の日で良いと思います。
- ・市長の会見は大事だと思います。積極的に出て、情報を発信してほしいです。楽しみにしております。
- ・市長の考えを市民に伝えてほしい。
- ・Take out できるお店（個人経営の方）、青空市場などの情報。

- ・内容はともかく、主体性・当事者意識をもった具体的な発信をしていただきたいと思います。突っ込まれるリスクを意識したお役所的な発信では市民の不安が募るばかりです。「発信しました・会見しました」というアリバイ作りのための言動に終始しているように思います。市民はシビアに見ています。厳しい言い方ですみません。
- ・喫煙所は3密であり、コロナ対策として閉鎖すべきである、という情報。喫煙者は肺が弱っている場合が多く、重症化のリスクが高いことから、平時から禁煙、卒煙すべきであることを理解、実行できる情報。

(12) 問 26 自由意見

【市政だよりの内容について】

(要望)

- ・各種申し込みや手続き等、市政だよりに QR コードを載せてみてはいかがでしょうか。項目別に、QR コードからホームページに入れるように市政だよりの各ページに QR コードを張ってみては。
「仙台市政だより」に「市の広報」への広報、接続方法をページ（特別）をつくって、教えてほしい。インターネット、「せんだい Tube」、「Facebook」など。また、ラジオ、テレビでの「市政広報番組」の曜日、時間なども。
- ・宮城野区版なら、宮城野区のスポーツ情報をメインにのせてほしいです。
- ・市政だよりをよく拝見しますが、比較的どの記事も小さいので詳しい内容が分かりません。問い合わせる前に、もう少し具体的な内容を知ってから検討したいと思うのですが、記事の説明が簡易的なものなので、どんな取り組みの紹介なのか、どんな相談窓口なのか、などが伝わってこないです。市民全体がもっと分かりやすく情報を共有できるような記事だとありがたいです。内容を詳しく理解できて、そこで初めて“問い合わせようかな...”という気持ちになると思います。
- ・全体的にかたい感じがする。扱い方、とらえ方、考え方がとにかく重い。もっとラフな書き方等があるのでは...。もっと普通に生きている方、一生懸命生きている方、ボランティア活動をしている。（表面に出ている方だけではなく、地道にしている方にもスポットをあてるとか考えたらいろいろあると思う）
- ・去年 12 月の市政だより宮城野区版で人権週間のことが小さくのっていた。これを続けてほしい。
- ・分かりやすく、あやふやな言い方は避けてほしい。
- ・年末年始を迎えるにあたり、大掃除や断捨離をする人も多いのではないかと思いますので、年末前にごみの分別について特集して頂けたら嬉しいです。
- ・イベント参加申し込みにも往復ハガキが必要なものも散見されますが 同時にメールでの参加申し込みも受け付けてほしいです。
- ・私は市政だよりを毎月保存して役立てています。ただ各種応募方法が未だに郵便はがきに限定しているものも多く、メールでの応募も増やしていただきたい。
- ・広報がどのような活動をしているのか、あまりよく市民に知られていないような気がします。市政だよりも、もう少し読みやすさやレイアウトを工夫してほしいです。

・出産してから市政だよりや広報をよく見るようになった。独身時代は仕事も忙しくポストに入っているはずなのにすげすめてしまっていた。若い人の中にはこういう人がとても多いと思う。少しでも多く読んでもらうためには表紙でもう少し内容に興味を持てるようにしていただくと良いのかなと思う(表紙から少し内容が難しそうだなと思ってしまう方がいると思う)。実際に中を読んでみると意外と知らなかった情報を手に入れることができたり、役に立つこともたくさんある。だからこそみんなにもっと見てほしいと思います。

(感想)

- ・毎月楽しみに読ませていただいております。
- ・仙台市政だよりは毎月読みます。色々な情報が得られるので私としては大変ありがたいと思っています。
- ・市政だよりは仕事から帰宅後、まず見る気にならない。色があまりないからか？見にくい気がする。ネットで、ファイルでダウンロードしてみる方が良い。フルカラーで。
- ・12月の市政だより特集1で障害者グループホームが取り上げられていて、知っている施設なのでまっ先に読みました。2ページの「さくらはうす」「ひかりはうす」「ひこうき雲」の写真の番号が違っていたのが残念でした。②と③は逆です。
- ・今年はイベント情報がなく淋しい思いでした。今回、消防の定期演奏会の企画があり嬉しいです。コロナが落ち着き色々活動できたらいいですね。一人暮らしの高齢者には、楽しめる企画が広報紙に掲載される事は、お出掛けのきっかけになり張り合いにもなります。
- ・市政だよりに広告は相応しくない。
- ・仙台市に引っ越してきたばかりのときは、こういう街なんだと大変興味深く読み、様々なイベントに出かけました。広報紙には、インターネットだけでは扱いきれない良さがあると思います。

【市政だよりの発行・配布について】

(冊子を残してほしい)

- ・宮城県政だよりは隔月発行ですが、あまり読む気がしません。市政だよりの方が身近に関心注目できる情報が満載なので、毎月ページ数が少なくても発行していただきたい。
- ・前段にも書きましたが、年齢層によって市広報の受け取り方法は違います。従ってメディア発信の多様化は必要ですが、基本は一覧性のある市政だよりを基本にしてほしい。
- ・インターネット他、機材による情報は取れないので、仙台市政だより等、書いた物の情報があり難いです。80才の自分が得るべき情報(広報)を必要の折々に頂くと有難いです。
- ・市政だよりの配布にかかる費用が年間約2億円というのを初めて知りました。毎月当たり前のようにポストに入っているというのも、誰かが届けてくれていることなのだ改めて知りました。インターネット社会になり、インターネットを使用できる環境にある方はなくなっても良いと考えるのかもしれませんが、毎月ポストに市の情報が届けられている安心感はとても大事なことだと気付かせられました。特に年配の方は、インターネットより紙が良いのではないのでしょうか。今後も配布を続けていただけるといいなと思っています。

- ・インターネットの普及で昔ながらの市政だよりは不要という人もいる中、パソコンなし、携帯もスマホでなくて、インターネット見れない etc. 根っからのアナログ人間の私にとって、各家庭に配布される市政だよりは重要で、なくてはならないものである。これからも少数派を大切に、今までと変わらない市政だよりを望む。
- ・今までは、市政だよりを読んで市の情報を得ていましたが、LINE 公式アカウントが開設されたら、ぜひ登録したいと思います。スマホを持っていなかったり、外出もあまりできない人もいると思うので、市政だよりの配布は縮小してでも続けたほうが良いと思います。
- ・問 14・15 の内容を見ますと、「市政だより」の現状維持の難しさを感じました。しかし、ラジオやインターネットなどを利用しない、できないなどさまざまだと思うので、各家庭に配布される「市政だより」は、大変貴重な情報源だと思います。市民の関心度の高いコーナーや重要なお知らせなどを中心に、中身の濃い「市政だより」を今後も発行し続けてほしいと思います。
- ・ネットはまったくできない人も多いと思うので、市政だよりがなくなったら困ると思います。ページ数を減らしてでも発行してほしいです。
- ・費用等かかっていますが、各戸配布でお願いしたい。毎月配布されることで市政を知ることが出来、楽しみでもある。
- ・アンケートを郵送して頂き、ありがとうございます。仙台市のホームページは、知りたい情報を捜す時しか見ることはないの、紙の市政だよりは継続して頂きたいです。県政だよりは2か月に1度の発行なので、市政だよりも隔月でもと思いますが、やはり毎月発行された方が嬉しいです。町内会の戸別配布はやめて、駅や公共施設に配置するスタイルが経費削減になって良いと思います。
- ・両親のような年配者は SNS 普及についていけません。今のような市政だよりを続けていただければありがたく思います。
- ・色々な媒体を使って情報を入手できる世の中ですが、取りに行かないと何も入ってきません。それ故に市政だよりは必要な時にいつもそばにあり、すぐに情報をとれるので、他の媒体があっても他とは比較出来ないかと思います。経費など大変でしょうが今の形を出来る限り存続させて頂きたいと思います。
- ・市政だよりは、生活情報から広範囲な情報なので大切です。スポーツ情報は少なく、高齢者に必要なスポーツに限って掲載したらよろしいかと思います。市政だよりの廃止はしないで頂きたいと思います。高齢者はすべてパソコンをやっているとは限りません。また、高齢者になるとパソコンによる情報収集などはなくなり毎月届く市政だよりが頼りとなってきます。
- ・市政だよりに2億円の経費がかかることを知りませんでした。ただ、紙であると、気になる記事に記しを付けることができたり、手元に1か月は置くことができるので、これからはインターネット上での情報が必要とわかっていても紙のままの情報があると嬉しく思います。
- ・市政だよりを読んで詳細をネットで確認したい。継続していく為には一部広告を入れたり、県のように隔月になっても仕方がないと思う。

(配布を希望制にするのがよい)

- ・インターネットが利用出来ない老人には市政だよりが必要だと思う。インターネットを利用出来る人達は市政だよりは必要ないと思う。(ペーパーレス化)
- ・毎月届く市政だよりは楽しみでもあり、大事な情報源でもある。年代や個々人の趣味、環境によって読む部分は変わり、興味のない個所は読まない人も多いと思うので、全体の構成の見直しや、地区別の対応等一部見直しが必要だと思う。そろそろペーパーレスを検討する時代になった。
- ・市政だより(紙)は、長年あってあたりまえとっていました。これからも欲しいですが、町内会メンバーの高齢化で、配布する人の負担が大きく、続けられるか?と感じます。町によって、委託先を選んだり出来ると良いと思います。
- ・「仙台市広報課 Facebook」や「せんだい Tube」と言った SNS が普及してきたけど、仙台市の情報を知るには、「仙台市政だより」がまだ馴染みやすいと感じた。市政だよりの配布は各家庭で選択制を用いるようにすべきだと感じたし、それと同時に市政だよりの案内をメールで可能にするという方法、すなわち登録制を使用できるように変えていくべきだとも感じました。
- ・「市政だより」に年2億かかっているとは驚きでした。若い世帯は「読まない、いらない」とも聞いたことがあるので、町内会と協力して「この地区は配布せず、近くの施設に置いて入手してもらう」など、少しずつ見直さなければと考えます。配布を楽しみにしている高齢の方もいるので、やはり町内会等との細かな連携が必要になると思います。
- ・市政だよりに年間2億円ほどかかっていると初めて知りました。何げなく読んでいましたが、なるべくネット環境のない家庭にだけ配布するようにして、半分くらいの費用になったらいいなあと感じております。
- ・全ての市民の要望に答えるのは無理なので、紙媒体とインターネットで、しかも情報を振り分けて発信するのもありだと思う。例えば催事の基礎情報は紙で、詳しい内容はインターネットにのせるとか。

(冊子は必要ない)

- ・将来的には紙での情報でなく、インターネットを主とした情報提供でよいと思う。
- ・近年ではインターネットが普及しています。町内会の役員がほぼ高齢者で成り立っており、その負担は重いのではないのでしょうか。経費や負担を無くすためにも、紙ではなくインターネット上の情報が普及することを望んでいます。
- ・多額の費用を必要とする「市政だより」は無しにして、テレビや新聞などでお知らせして頂けたら、それでいいです。現代文明の利器であるネットなど、使いこなせていない老人の願いです。
- ・仙台市の広報は近くのコンビニで毎月入手していますが、配置が遅く困っています。仙台市のホームページからダウンロードして読んだりしていますが費用削減になるなら紙面は廃止していい気がします。自治会に配られているのを何人が読んでいるのでしょうか。私の周りにはあまり活用してない上に読んでいない人が多いです。必要ない人に配布され、いる人が入手に苦勞している気がします。なかなか難しいものですね。

(その他)

- ・ 市政だよりは貴重な情報源となっていますが、見ている世帯と見ていない世帯の差が激しいように感じます。必要な人に届くように今回のアンケートを基に配布してほしいです。
- ・ 町内会費を払っていない人に配る必要性が分かりません。読まないで捨てる人もいるので、財政が圧迫されているのであれば施設に設置、インターネットで閲覧出来れば良いと思います。
- ・ 紙媒体での広報はインターネット環境がない人には必要だと思いますが、紙資源の削減には効果があると思います。
- ・ 問 15 で、公共施設や地下鉄の駅などに置いて、ほしい人が入手できればいい、と回答しましたが、コロナ関連、災害関連などは紙媒体で全世界帯に配布が良いのではないかと思います。自分から手を出すのは、興味があることなどに限られるので、興味がなくても大事なことを知るためです。
- ・ 市政だよりは毎月、目を通しています。子どもに関する、各施設でのイベントなどチェックしています。インターネットが普及する中、2 億円かかるのはびっくりですが、毎月届いていたものが届かなくなるのはさみしいです。また、リビング仙台がこないのですがなぜでしょうか。
- ・ 仙台市政だよりについては、インターネット配信のみになると高齢者まで情報が届かなくなってしまうと思うので、仮に紙での配布を廃止するにしても段階的にシフトしていくべきだと思う。
- ・ 市政だよりに 2 億円もかかっているということにびっくりしました。このモニターに登録している人は市政だよりをくまなく見ている人だと思うので回答もバイアスがかかっていると思います。読んでいない人のほうが多数では??簡素化やリビング仙台の活用などいいと思います。
- ・ 沢山の市税がかかった、冊子であることが、今回わかりました。ありがとうございます。わたしは、アナログ的なものが好きですので、ネットもみますが、紙も好きです。また、ありきたりな言葉ですが、情報弱者の方も身近にいます。高齢者でも PC 操作に長けているかたもいます。八方よしとは、行かないでしようが、市民をまきこんだ対策を考えていたら如何でしょう?
- ・ 今の時代、インターネット情報社会になっており、また、作成に高額な経費もかかるため市政だよりはいずれなくなるだろうと思う。
- ・ 仙台市政だよりは毎月必ず読んでいます。それは自宅に紙媒体の冊子として届くからです。生活に必要な情報がたくさん載っており、とても役立っています。ただ、市政だよりを配布する方には毎月負担なのかな、と考えたりすることもあります。
- ・ 市政だよりの発行、配布に年間約 2 億もかける必要があるのか疑問です。読まずに捨てている人も中にはいると思われれます。紙以外での市政だよりの発信方法を早急に考えた方がいいと思います。
- ・ 広報誌に思った以上にお金がかかっている事を知った。紙の媒体は信用できる感じがして個人的には好きだが、読まない家庭も多いと思う。限られた税金の中で何を優先するか難しい問題だ。

- ・市民に大切、重要情報は、市政だよりが発行しなくなったらどうするか、市民の声を聞くべき。
- ・私の住んでいるところは町内会がないので区役所に行き市政だよりをもらわなければなりません。

【市政情報の周知について】

- ・市長の顔や声をもっと明確に多様に発信して欲しい。存在感がわかる様に！
- ・市長の会見は大事だと思います。積極的に出て、情報を発信してほしいです。楽しみにしております。
- ・市広報の情報発信等については、各種メディア媒体を通して発信していることを、本アンケートで知った面もありましたので、その取り組みをより市民に気付いてもらえるような工夫をしてもらえれば「広報」の効果も高められると思います。
- ・市政に関する情報を、いろんな媒体を活用し、それぞれのリスナーのニーズに沿った形で選択しながら、きめ細かく発信し、市民が安全で安心して暮らしていける仙台を目指し、市政に参加できるように、市の広報を絶えず改善してほしい。
- ・高齢者が多くなり、パソコン、スマートフォン等を持っていなかったり、操作出来ない人がかなりいると思われます。現在、特定の市民センター等に施設の使用申込用のパソコンを設置しておりますが、このように全ての市民センターに仙台市広報課が提供する情報等を手軽に見られるように情報専用パソコンを設置していただければ、特に高齢者にとってありがたいと思いますので、ご検討をお願いします。
- ・インターネットでの広報活動にもっと力を入れていくべきだと感じます。
- ・財源を考えて有効に広報活動してください。
- ・ご苦勞がおありかと思えます。インターネットなどで伝えるやり方も今の時代なので良いと思いますが、高齢者向けなど市民全般を考えた時の伝達方法はテレビなりラジオなどで放送回数を増やすのが一番良いのではないかと思います。
- ・今回のアンケートを通し、いろんな方法で情報が発信されていたことを知りました。個人的には、インターネットより紙面の方が見やすく好きです。
- ・仙台市政の情報等の広報活動については、配慮および苦慮等され、市民に対して最善の努力等に市民として感謝します。日本としての上級位を切に希望します。
- ・基本的には市民が積極的に情報を得にしなければ、情報が届きにくい状況にあるかと思えます。したがって、当面は各種の媒体発信を減らさず現状維持で臨むべきかと考えます。
- ・市役所以外になかなか広報がみえないので、もっと増やしてほしい。
- ・ラジオやFacebookの広報活動を知らなかったので今後は拝聴拝見いたします。
- ・狭義的な話になり恐縮ですが、現在求職中の身で先日偶然に市民のへや、市政情報センターの前においてある資料で仙台市関連の求人の募集情報を見つけました。市政だより等や何かしら別な方法でも広報していたのかもしれませんが、今までこういった類の求人募集があることを知らなかったもので、もう少し大々的に広報していただけたらなと思いました。
- ・市政だより以外の発信もぜひしてほしい。
- ・Twitterアカウントも公式で作成して、そこにイベント等発信しても良いかと思えます。

- ・ 市政だよりを読んでいますが、LINE アカウントがあるとより親しみやすくなると思う。
- ・ LINE アカウントが開設されたら便利だと思います。私は河北新報の LINE アカウントをともだち登録していて、コロナ関連情報や地域の情報、災害情報など通知が来てすぐ見ることが出来るのでよく利用しています。広い世代が利用している LINE で発信されれば多くの人が市の情報に触れられて良いと思います。
- ・ 仙台市の LINE 公式アカウントを開設してほしい。
- ・ 型にはまらず、批判を恐れず、宮城県のみならず東北のリーダー行政区として斬新&柔軟な発信をしていくべきだと思います！

【市ホームページについて】

- ・ 市の「ホームページ」のトップページから自分が探したい事項までたどりつくまで時間がかかっている。見直しを検討してほしい。
- ・ 「サイト内検索」で、新しい情報が上位になるよう、工夫していただきたいと思います。市政だより 12月号に掲載されていた「史跡仙台北城跡整備基本計画 中間案」も「仙台北城跡整備」で検索すると、古いものが初めに出てきます。（求めるものは5番目に出てきます。）
- ・ 市民広場の催し物案内等を市のホームページに掲示していただければと思います。

【新型コロナウイルス感染症について】

(その他)

- ・ コロナ関連のユーチューブでの広報について視覚でも分かりやすいもの（フリップや数字等をホワイトボード）で伝えるようにしてほしいです。対策も具体的に挙げてほしい。
- ・ コロナウイルス感染者の数を発表した暫く後に詳細の記者会見しているようですが、それを同時にできないのでしょうか？数だけを聞いてしまうと市中感染が広がっているのかクラスターなのか不安ばかりが大きくなってしまいます。対応の医療機関の状況などももっと詳しく市民に教えて頂けるとありがたいのですが. . . .
- ・ コロナ関連の情報、収束してもつづけてください。
- ・ 中国発のコロナウイルスには誰もが強い危機感を持っていると思う。市内で発生したものについては、身を守るためにも安全のためにも許される範囲で広報してほしい。
- ・ 今日の発生状況よりも、昨日の感染者情報を知らせてほしい。どうして感染したのか、細かいルートを公表してはいかがですか。
- ・ 仙台市が発表する情報をもっと具体的に人数・男女別・年齢だけではなく感染経路をもっと具体的に！！発表の意味がないように思う。
- ・ コロナに感染してしまった議員の名前を公表してほしい。なぜ、どこで感染してしまったのか、我々の代表なので、しっかり感染対策を取っていたのなら問題ないし、コロナにかかってしまったことが悪ではない。
- ・ コロナの情報は、個人が特定できない程度にもっと詳しく知らせてほしいです。
- ・ コロナの情報で、詳細はなくても仙台市の何区で何人ぐらいは簡単に見て分かりたい。
- ・ コロナ問題は個人情報に関係なく公表すべき。

- ・新型コロナウイルス感染者の記者会見を毎日していますが、市民が知りたい情報がほとんどなく、意味がないと思います。感染が広がった店の業態や状況などを教えてもらえれば気をつけようがありますが。
- ・新型コロナの情報について、発生数や発生場所はもちろんのことであるが、現在治療中の方々がどこにどのくらいいるのか、不安があるとき、感染が疑われるときの実際の行動の流れを絶えず、発信していただきたい。
- ・新型コロナウイルス感染症が流行する状況の中で、災難がいつ我が身に降りかかるかと、不安の毎日を過ごしております。いち早く情報発信をお願い致します。できれば、施設名、会社名、店名など、具体的な情報を希望致します。
- ・新型コロナの感染者に関して、他県と違い少し遅めの発表ですし、改めて会見や説明をする内容でもないと感じています。NHK や民放のニュース時間に合わせての発表を希望します。
- ・今はコロナ禍の拡大がとても心配しているので、ユーチューブで会見だけ見るが、とてもイライラする内容。言えない、調査中ばかりで。詳細発表も他県のようにもっと早くすべき！時間サイクルをかえる！ならば、夕方のニュースに詳細発信ができ、ニュースでしか情報がとれない層（かなりの市民）に注意ができるようになると思います。検討お願いいたします。
- ・コロナウイルス感染者のライブ配信はやらなくてもいいぐらいの内容になってきましたね。
- ・税金を大切に使って欲しいです。税金を使って広報するのなら、行政にしかできないことをして欲しい。コロナの記者会見、内容的に意味あるのでしょうか？残業代支払っての会見なら、本当に無駄だと思います。
- ・コロナウイルスの件大変気にかかっています。市でも5区各々の区によって広報は大変な事かと思われまます。これからも情報よろしくご配慮ください。
- ・コロナの発生の発表など、毎日担当の方もいそがしく仕事をされていることと思います。年末にかけてあわただしい日々がつづきますので広報の方々も体調に十分お気をつけてお仕事がんばってください。
- ・お店の仕入れが減ったことで農家の人も収穫が出来ず、野菜が、お肉が、果物がダメになった…とテレビでみたので、安く広場などで販売は出来ないもののでしょうか？道の駅までは車が無いから行けないので、仙台市中心部の広場で公共交通機関で行けるところだと気軽に行けます。

【その他】

- ・政策決定までの流れが見えるようにしてほしい。
- ・「未来」に残していけるものを保存して行ってほしい。（地域資源など）
- ・映画の製作なども検討してほしい。（各地の自然環境など）
- ・以前、県庁見学に参加した事が有ります。出来れば市役所見学等企画して頂ければ幸いです（コロナ禍が終息してから）。3月にガラ携→スマートフォンにする予定で、web、SNS、ユーチューブ等で市関連の情報を是非共、得たいと思って居ります。

- ・ベガルタ仙台に出資している責任から経営に関して積極的に積極的に広報させるべきであろうかと思われる。尚更令和3年度に市のOBを派遣するからには、しっかりと監督するべきと思う。Jリーグの中でも球団として“ゆるい”と良く云われております。球団の職員の意識改革もやって欲しい。
- ・緑の相談所は、巡回開催となっていますが、市役所のどこかに常設していただければと思います。
- ・私は障害者（3級）ですが、仙台のすばらしい歴史を案内しています。もっと市の観光情報をPRして欲しい。市政だよりを福祉センター、障害者のつどいなどで案内をしている。市民の声の「つどい」→集会を企画されたいかがですか。
- ・私は主人84才、私76才の二人だけの高齢者生活ですので東日本震災を経験して思う事は、コロナにしろ、地震にしろ、いざという時の動きの指示を公報にて事前に文字としてお知らせ頂いておけば、あわてず行動出来るのではと思います。
- ・道や公園でタバコを吸てる方をよく見かけます。設置場所だけになりませんか？
- ・仙台市は様々な社会貢献活動の後援者になっていますが、時々、タバコ産業が協賛している社会貢献活動を主催または後援をしていることがあり、気になっていました。「with コロナキャンペーン」は仙台市・宮城県・河北新報社主催でJT東北支社が協賛していましたが、後援の医師会等が気付き、JT東北支社を降ろしてくれたそうですね。ありがとうございました。が、主催・後援する時には、企画書の段階で、タバコ産業が紛れ込んでいないか、よく確認してください。日本は2005年にFCTCに批准しています。弁護士にも確認したのですが、批准した、ということは、世界に向けてこれを守ると約束した、ということです。罰則等無いからと言って、仙台市が国際条約を無視して良いはずがありません。最後に。こうした質問をしても、回答が無いことが多々あります。お忙しいとは思いますが回答の努力をして頂きたいと思います。答えられないのであれば、仙台市は答えられないようなことをしている、ということです。これまでしてきたことでも、これからはなさないでください。官民力を合わせて、世の中を少しでもよくして行きましょう。
- ・当面現状維持でいいのではと思います。
- ・もっと真実を明らかにしてほしい。